

# 地球と宇宙

## (1) 太陽系と恒星

### ㊦ 月や金星の運動と見え方

対象：中3 理科

ツール・機能：検索機能、カメラ機能、共有機能

分類：思考活動、協働活動

## ICT活用のねらい

- ▶ 1人1台端末を活用して分からない語句の意味を調べたり、月の形を説明したりして、考えを深めることができるようにします。
- ▶ カメラ機能を活用し、天体モデルを撮影することで月の形を確認できるようにします。
- ▶ 共有機能を使って、他者のいろいろな考えを共有できるようにします。

# 学習の流れ

## 月の惑星の運動 (本時 6 / 6)

### <本時の目標>

月の公転と見え方を関連付けて理解し、正しい月の形について説明することができる。

導入	展開	まとめ
<p>・物語から月の形を想像し、本時のめあてをたてる。</p> <div data-bbox="277 762 651 887"><p>活用ポイント 【表示機能】</p></div> <p>&lt;めあて&gt; 正しい月の形について天体モデルを使って説明しよう。</p> <p>・本時の活動について確認する。</p>	<p>・物語に出てきた言葉（シモ月の三日のウシミツ）について検索機能を使って調べ、月の形を推察する。</p> <div data-bbox="801 863 1225 987"><p>活用ポイント 【検索機能】</p></div> <p>・正しい月の形について天体モデルを使って説明する。</p> <div data-bbox="801 1150 1225 1275"><p>活用ポイント 【カメラ機能】</p></div>	<p>・撮影した写真と天体モデルを使って説明を行い、全体で共有する。</p> <div data-bbox="1429 815 1803 940"><p>活用ポイント 【共有機能】</p></div> <p>&lt;評価&gt; 物語の場面のおおよその時刻から太陽と地球、月の位置を推察し、正しい月の形を説明することができる。 【思考・判断・表現】</p> <p>&lt;まとめ&gt; 真夜中すぎに見える月の形は満月から二十日月ごろの月である。</p>

## ここがポイント！

物語から月の形を想像し、  
本時のめあてをたてる。  
【表示機能】

<めあて>  
正しい月の形について天  
体モデルを使って説明し  
よう。

よく知っている物語から  
月の形を想像することで  
生徒の関心・意欲UP！！



## ここがポイント！

・物語に出てきた言葉  
(シモ月の三日のウシミツ) について検索機能を使って調べ、月の形を推察する。

【検索機能】

検索機能の普段使いが  
できています！

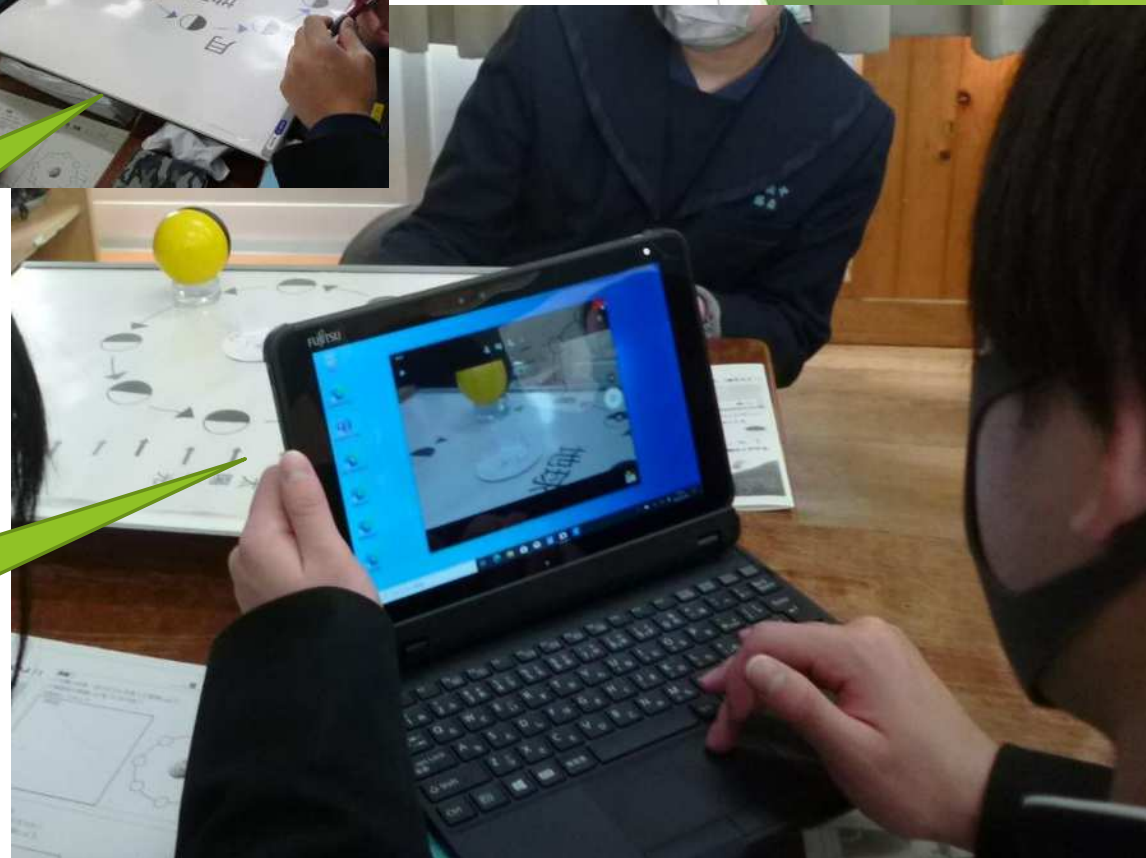


## ここがポイント！

- ・正しい月の形について天体モデルを使って説明する。  
【カメラ機能】

天体モデルを使っていろいろな考えを出し合います。

考えがまとまったら、月の形を撮影！！



## ここがポイント！

撮影した写真と天体モデルを使って説明を行い、全体で共有する。

【共有機能】

グループで考えた意見を電子黒板に写し全体で話し合います。



撮影した写真



「シモ月の三日のウシミツ」には、月はこの位置になるので、写真のように見えるはずですよ。